

チャペル週報

No.23

2015.11.23 ~ 11.27

あなたの家に滴る恵みに潤い、
あなたの甘美な流れに渴きを癒す。
命の泉はあなたにあり、あなたの光に、
わたしたちは光を見る。

(詩編 36編 9-10節)



山川記念館

関西学院宗教センター

収穫感謝祭の起源

Timothy Dale Boyle

私の国アメリカでは、日本と似ている収穫感謝祭があります。アメリカでの最初の感謝祭は、宗教の自由を求めてイギリスから海を渡って来た「ピルグラム」と呼ばれていた開拓者が着いた次の年であった1621年でした。渡ってきた102人の内45人が最初の冬に寒さや飢えで死んだため、大変不安定な始まりでした。救いとなったのは、出迎えた原住民のインディアンたちでした。それには、心を暖まる驚くべき話があります。中心人物はスクワントという人物で、彼は何と流暢な英語でピルグラムたちに挨拶をしました。

なぜ英語を話せたかは大変悲しい理由です。というのは、その10年ほど前に、少年であったスクワントが拉致され、スペインに奴隷として売られたのです。しかし、幸運にその少年を自由にする目的で買い上げたのはある修道士でした。スペインとイギリスが敵対していたにも拘らず、スクワントが自分の地に帰る道を開けるためにその修道士がスクワントをイギリスに行かせたのです。そこで、親切なイギリス人の世話となり、ピルグラムたちがアメリカ大陸に行く少し前に自分の古里に帰る事ができました。しかし、更なる悲劇が待っていました。いない間に、疫病が起り、自分の家族全員が死んでいたことが分かりました。

自分の不幸な人生を嘆いて、神に見捨てられた思いがあったに違いないでしょう。しかし、その不幸の中に、神が偉大なことを計画していました。困っていたピルグラムたちと出会い、原住民との間の掛け橋となり、その新しい土地で生活できる必要なことを教えたのはこのスクワントでした。彼は死ぬまで、ピルグラムたちと一緒に住んで、助けました。言うまでもなく、ピルグラムたちにとってはスクワントが神から送られた天使のような存在で、心から感謝していました。古代イスラエルのヨセフとよく似ていたかと思っていたでしょう。ヨセフは自分の兄弟に奴隷として売られて、エジプトに連れて行かれました。しかし、神の不思議な導きによって、彼はやがてエジプトの王の次に権力のある総理大臣になりました。その後、助けを求めた兄弟たちがエジプトに来た時、ヨセフはこう言いました。「あなた方は私に悪をたくらみましたが、神はそれを善に変え、多くの民の命を救うために、今日のようにしてくださったのです。」スクワントの人生はまさにその通りでした。

(宣教師)

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

-
- 11月23日(月) 神 <YMCA 活動報告> 赤松 真希 (神学部3年生)
 経 「難民映画祭を前に」 舟木 讓 (宗教主事)
 人 音楽チャペル 聖歌隊
 聖 聖書物語 ベタニア、イエスとの最後の晩餐
 理 村瀬 義史 (総合政策学部宗教主事)
-
- 11月24日(火) 神 嶺 重 淑 (人間福祉学部宗教主事)
 文 Andreas Rusterholz (宗教主事)
 社 秋の音楽チャペル④ バロックアンサンブル
 法 タイ実習報告 水戸考道ゼミ生
 経 「人間を考える⑥」 神崎 高明 (経済学部教授)
 商 「最終チャペルトーク」 平松 一夫 (商学部教授)
 国 献血実行委員会
 聖 カルトについて考える (ビデオ)
 理 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
 総 ゴスペルクワイア Power Of Voice
-
- 11月25日(水) 神 献血実行委員会によるチャペル
 法 音楽チャペル ゴスペルクワイア "P.O.V."
 経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (Missionary)
 商 山本 俊正 (宗教主事)
 人 クランツ作り 岩本 晶子 (人間福祉学部教務補佐)
 国 クリスマスにそなえて
 聖 田 淵 結 (教育学部宗教主事)
 理 総合政策学部との合同チャペル (II号館 201 教室)
 総 村瀬 義史 (宗教主事)
-
- 11月26日(木) 神 <キリスト教音楽に触れよう④> 水野 隆一 (神学部教授)
 文 永田 雄次郎 (文学部教授)
 社 希望をもつということ③ Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
 法 ここに新しい世界がある～「ジオジオのかんむり」より～
 上内 鏡子 (神戸イエス団教会牧師)
 経 「100万着のHELPプロジェクト」を覚えて 舟木 讓 (宗教主事)
 商 ハンセン病施設訪問報告 宗教総部
 国 English Chapel Eun Ja Lee (Missionary)
 聖 私もみんなと一緒に遊びたい 榎本 てる子 (神学部准教授)
 総 中野 幸紀 (総合政策学部教授)
-
- 11月27日(金) 院 David Roland Wider (宣教師)
 神 中島 爽 (神学研究科M1)
 文 English Chapel Andreas Rusterholz (Chaplain)
 経 「経済と倫理①」 井口 泰 (経済学部教授)
 人 冬の献血週間を覚えて 献血実行委員会
 聖 時空を越えたメッセージ 森 知子 (聖和短期大学専任講師)
 理 前川 裕 (宗教主事)
-

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)
 11月27日(金) アドベント(11/29)を迎えるにあたって 平林 孝裕 (国際学部宗教主事)

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

11月主題:「共に生きる－自然・環境・隣人－」

11月26日(木)田淵 結(宗教総主事)

12月主題:「クリスマスの喜び」

12月3日(木)Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

12月10日(木)田淵 結(宗教総主事)

12月17日(木)Timothy Dale Boyle(宣教師)

●第202回ランバス演奏会のご案内

ソプラノとリュートによる「クリスマス・コンサート」

出 演:平井満美子(ソプラノ) 佐野健二(リュート)

と き:12月3日(木)17:00開演 18:10終演予定

ところ:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

主 催:関西学院宗教センター(入場無料)

●オルガン音楽の泉 2015 Fall Semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第8回 12月4日(金) 太宰 まり(関西学院オルガニスト)

いずれも12:50～13:20(12:40開場予定)

ところ: 関西学院中央講堂

問合せ: 宗教センター

●「秘蔵聖書展」開催のお知らせ

大学図書館で所蔵している貴重な聖書の展示会を行います。展示品は各回で変わります。

(入場無料)

と き:第三部 12月7日(月)～11日(金)10:30～16:00(入室は15:30まで)

ところ:西宮上ヶ原キャンパス大学図書館 1階特別閲覧室

問合せ:大学図書館 利用サービス課

●夕べの祈りatランバス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第6回 1月7日(木) 18:30～20:00

ところ:ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

●「関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール」チケット販売のお知らせ

恒例の関西学院最大のクリスマスページェントが大阪のザ・シンフォニーホールで開催されます。参加費は宗教活動委員会を通して関連団体に献金させていただきます。

開催日時:12月21日(月)17:30開場 18:30開始

参加費:2000円 当日座席指定(16:30より)

チケット販売:関西学院大学生協/チケットぴあ/ザ・シンフォニーチケットセンター/
サークルKサンクス/ファミリーマート